

# 平成 26 年商業統計の結果の概要

## 岡山県における卸売・小売業の概況

○事業所数	16,533	事業所
○従業者数	127,313	人
○年間商品販売額	4兆5,796	億円

平成 26 年 7 月 1 日現在で実施した商業統計調査における全国の卸売業及び小売業のうち、年間商品販売額等があり、産業細分類格付けに必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した事業所数は 103 万 9,079 事業所、従業者数は 856 万 9,694 人、年間商品販売額は 478 兆 8,284 億円となった。

うち本県における卸売業、小売業の事業所数は 16,533 事業所、従業者数は 127,313 人、年間商品販売額は 4 兆 5,796 億円であった。

### 全国と本県の事業所数、従業者数、年間商品販売額

	事業所数		従業者数(人)		年間商品販売額(百万円)	
	実数	構成比	実数	構成比	実数	構成比
全国	1,039,079	100.0	8,569,694	100.0	478,828,374	100.0
卸売業	263,883	25.4	2,758,769	32.2	356,651,649	74.5
小売業	775,196	74.6	5,810,925	67.8	122,176,725	25.5
岡山県	16,533	100.0	127,313	100.0	4,579,628	100.0
卸売業	3,892	23.5	33,630	26.4	2,711,124	59.2
小売業	12,641	76.5	93,683	73.6	1,868,503	40.8

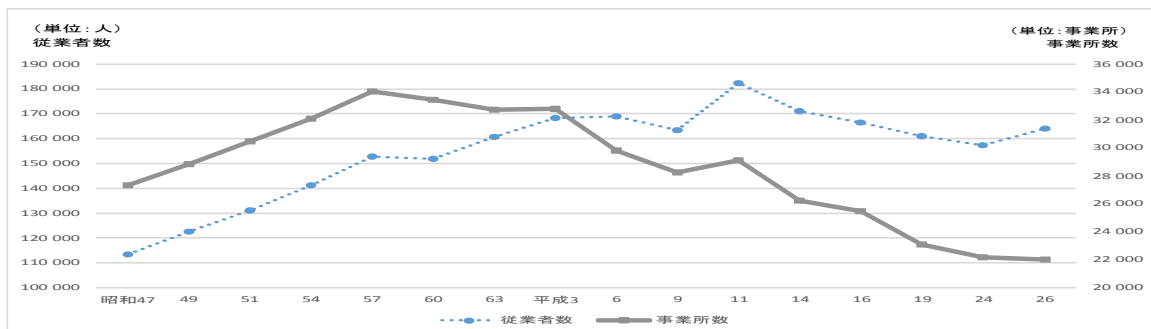
(注) 従業者数とは「個人業主」、「無給家族従業者」、「有給役員」及び「常用雇用者」の計であり、臨時雇用者は含まれていない。

## I 事業所数及び従業者数

### 1 事業所数及び従業者数の推移

昭和 47 年からの事業所数及び従業者数の推移を見ると、昭和 57 年をピークに事業所数は減少に転じており、従業者数もまた、平成 11 年をピークに減少しているが、平成 26 年を平成 24 年度と比較すると、従業者数では平成 11 年以後の増加に転じた。(図 I-1)

図 I-1 事業所数・従業者数の推移



(注 1) ここでの事業所数、従業者数はすべての事業所、従業者を指す。(年間商品販売額等がないものも含む。)

(注 2) 平成 24 年は「経済センサス・活動調査」の結果である。

本県の卸売業、小売業別にみると、卸売業は3,892事業所、従業者数は33,630人、小売業は12,641事業所、従業者数93,683人となっており、事業所数、従業者数共に7割以上を小売業が占めている。

平成24年「経済センサス-活動調査」と産業中分類別に事業所数を比較すると、卸売業については、「機械器具卸売業」が3.2%の増となった一方、「繊維・衣服等卸売業」で7.3%の減、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」で5.7%の減など卸売業全体では1.8%の減となった。小売業については「各種商品小売業」「織物・衣服・身の回り品小売業」が増となった一方、「無店舗小売業」で3.9%の減、「機械器具小売業」で2.1%の減となり、全体では1.2%の減であった。

また、従業者数を比較すると、卸売業については、「各種商品卸売業」「機械器具卸売業」などでそれぞれ3.7%、3.4%の増となった一方、「繊維・衣服等卸売業」で13.4%の減、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」で2.1%の減など卸売業全体で0.2%の減となった。小売業については「各種商品小売業」で12.6%の減となったものの、「無店舗小売業」で49.5%の増、「飲食料品小売業」で27.9%の増など、小売業全体で14.9%の増となった。(表I-1)

表I-1 産業中分類別の事業所数・従業者数

産業中分類	事業所数 (事業所)				従業者数 (人)			
	平成24年	平成26年	増減 (%)	構成比 (%)	平成24年	平成26年	増減 (%)	構成比 (%)
卸売業、小売業計	16,756	16,533	△ 1.3	(100.0)	115,219	127,313	10.5	(100.0)
卸売業	3,962	3,892	△ 1.8	(23.5) 100.0	33,688	33,630	△ 0.2	(26.4) 100.0
50 各種商品卸売業	19	18	△ 5.3	0.5	109	113	3.7	0.3
51 繊維・衣服等卸売業	220	204	△ 7.3	5.2	2,228	1,929	△ 13.4	5.7
52 飲食料品卸売業	824	835	1.3	21.5	7,884	7,978	1.2	23.7
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	986	930	△ 5.7	23.9	6,933	6,784	△ 2.1	20.2
54 機械器具卸売業	1,030	1,063	3.2	27.3	8,862	9,166	3.4	27.3
55 その他の卸売業	883	842	△ 4.6	21.6	7,672	7,660	△ 0.2	22.8
小売業計	12,794	12,641	△ 1.2	(76.5) 100.0	81,531	93,683	14.9	(73.6) 100.0
56 各種商品小売業	57	60	5.3	0.5	4,258	3,723	△ 12.6	4.0
57 織物・衣服・身の回り品小売業	1,547	1,609	4.0	12.7	6,201	7,642	23.2	8.2
58 飲食料品小売業	3,528	3,472	△ 1.6	27.5	28,266	36,152	27.9	38.6
59 機械器具小売業	2,084	2,040	△ 2.1	16.1	11,327	12,332	8.9	13.2
60 その他の小売業	5,039	4,942	△ 1.9	39.1	28,677	29,644	3.4	31.6
61 無店舗小売業	539	518	△ 3.9	4.1	2,802	4,190	49.5	4.5

(注1) 平成24年は「経済センサス-活動調査」、平成26年は「商業統計調査」の数値である。

(注2) ( )内は、「卸売業、小売業」を100.0%とした時の構成比である。

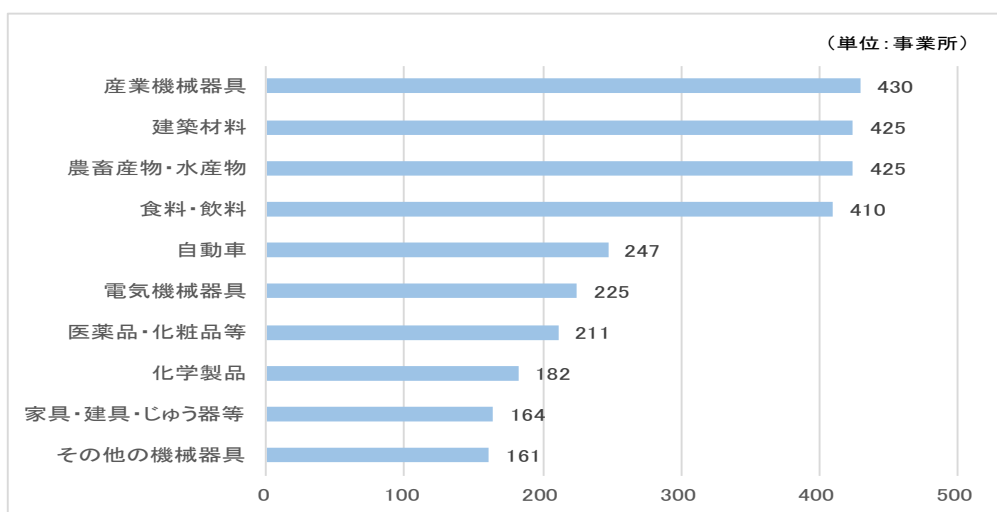
(1) 事業所数

【卸売業】

卸売業の事業所数を産業中分類別にみると、「機械器具卸売業」が1,063事業所（卸売業に占める構成比27.3%）と最も多く、次いで「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が930事業所（同23.9%）、「飲食料品卸売業」が835事業所（同21.5%）などとなっている。（表I-1）

産業小分類別にみると、「産業機械器具卸売業」が430事業所（同11.0%）、次いで「建築材料卸売業」が425事業所（同10.9%）、「農畜産物・水産物卸売業」が425事業所（同10.9%）、「食料・飲料卸売業」が410事業所（同10.5%）となっており、それぞれ卸売業全体の約1割を占めている。（図I-2、I-3）

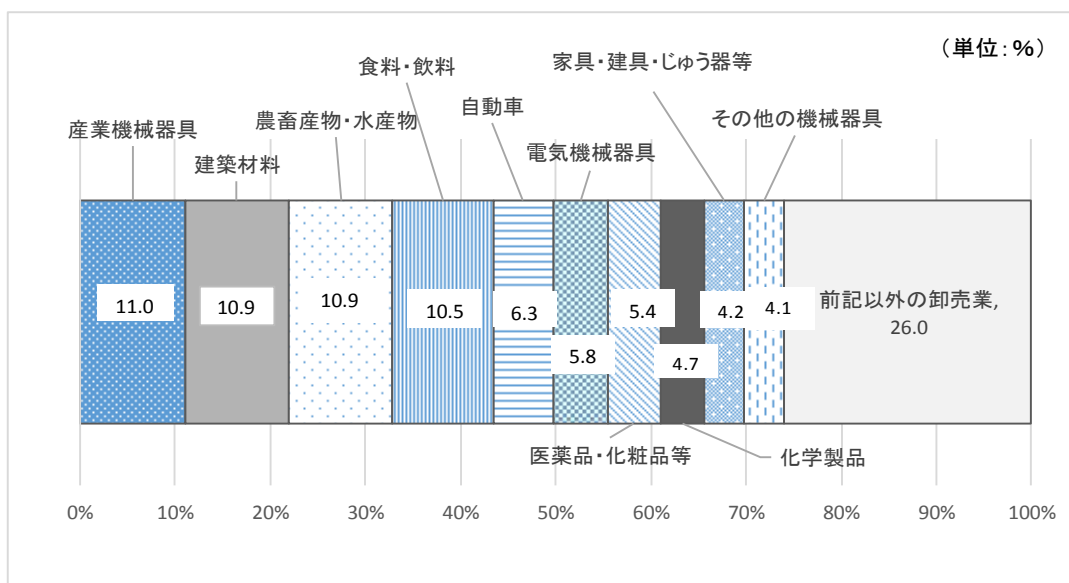
図I-2 卸売業の産業小分類別事業所数(上位10産業)



(注1) 「他に分類されない卸売業」は、事業所数上位10産業分類から除いている。

(注2) 「事業所数」は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計している。

図I-3 卸売業の産業小分類別事業所数の構成比

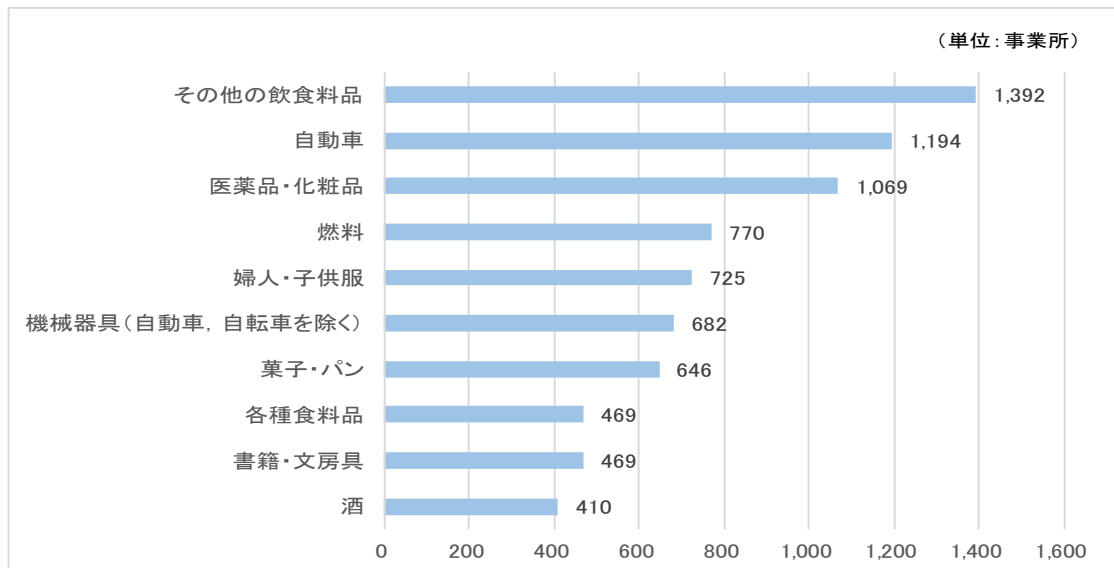


## 【小売業】

小売業の事業所数を産業中分類別にみると、「飲食料品小売業」が3,472事業所（同27.5%）と最も多く、次いで「機械器具小売業」が2,040事業所（同16.1%）などとなっている。（表I-1）

産業小分類別にみると、コンビニエンスストアや料理品などが含まれる「その他の飲食料品小売業」が1,392事業所（小売業に占める構成比11.0%）と最も多く、次いで「自動車小売業」が1,194事業所（同9.4%）、「医薬品・化粧品小売業」が1,069事業所（同8.5%）、「燃料小売業」が770事業所（同6.1%）、「婦人・子供服小売業」が725事業所（同5.7%）となっている。（図I-4、I-5）

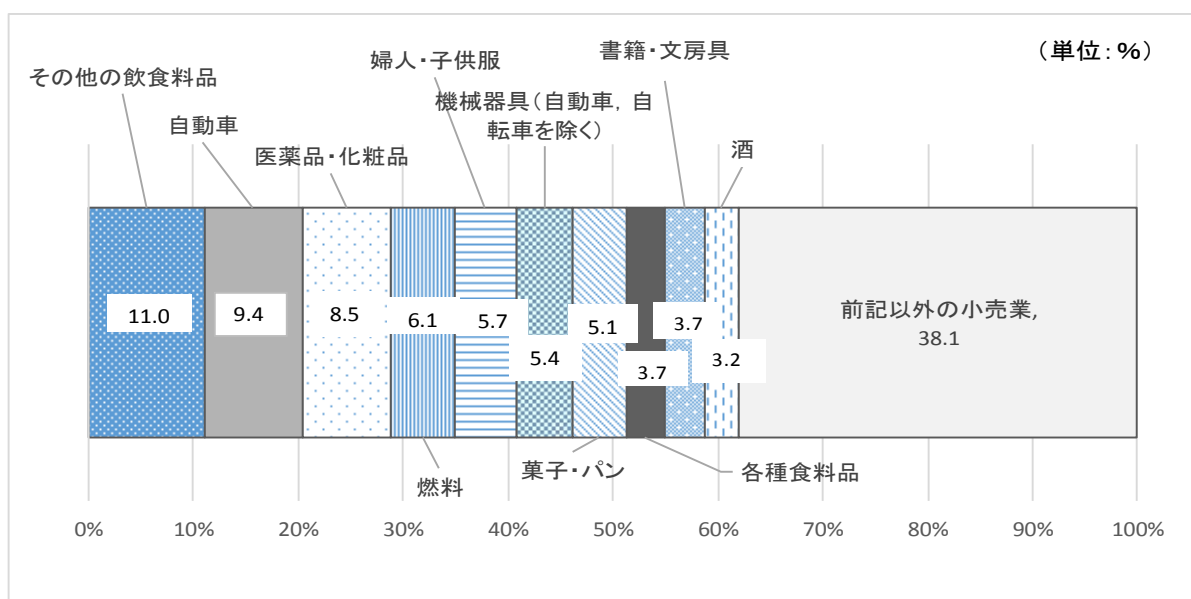
図I-4 小売業の産業小分類別事業所数(上位10産業)



(注1) 「他に分類されない小売業」は、事業所数上位10産業分類から除いている。

(注2) 「事業所数」は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した

図I-5 小売業の産業小分類別事業所数の構成比



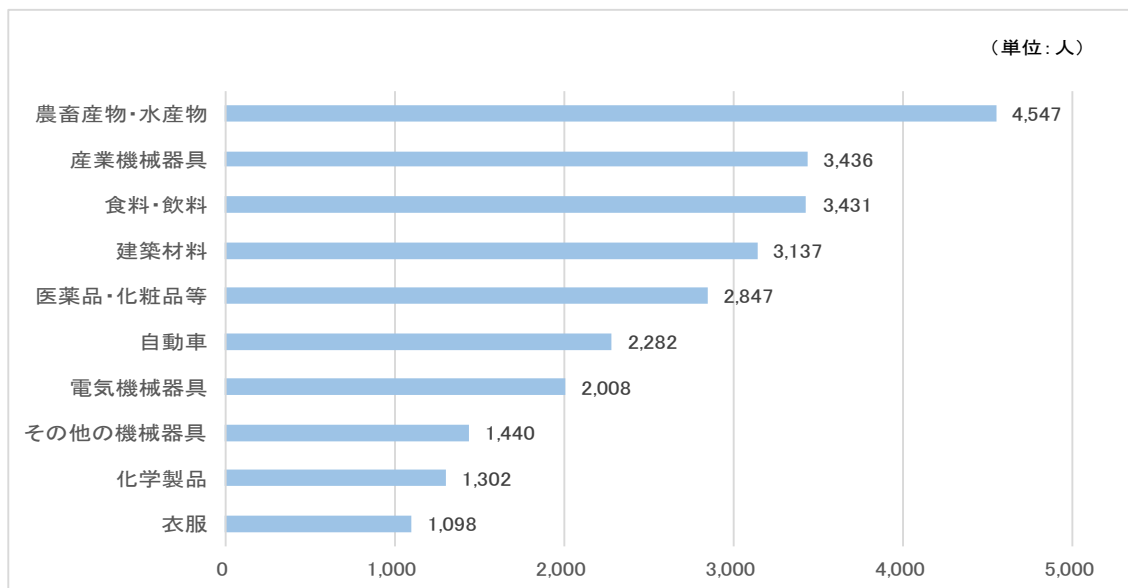
(2) 従業者数

【卸売業】

卸売業の従業者数を産業中分類別にみると、「機械器具卸売業」が 9,166 人（卸売業に占める構成比 27.3%）と最も多く、次いで「飲食料品卸売業」が 7,978 人（同 23.7%）、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が 6,784 人（同 20.2%）などとなっている。（表 I-1）

産業小分類別にみると、「農畜産物・水産物卸売業」が 4,547 人（同 13.5%）と最も多く、次いで「産業機械器具卸売業」が 3,436 人（同 10.2%）、「食料・飲料卸売業」が 3,431 人（同 10.2%）、「建築材料卸売業」が 3,137 人（同 9.3%）となっている。（図 I-6、I-7）

図 I-6 卸売業の産業小分類別従業者数(上位10産業)

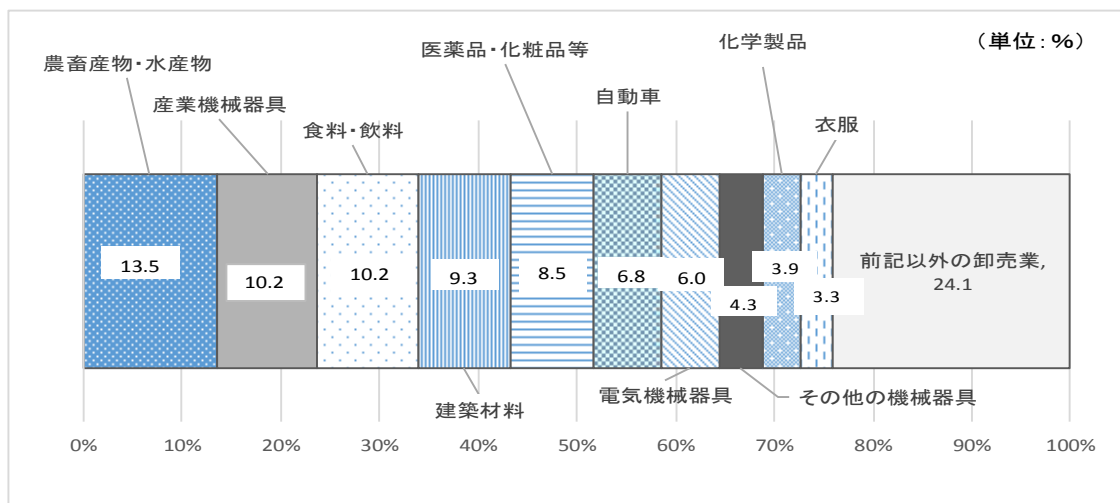


(注1) 「従業者数」とは、「個人業主」、「無給家族従業者」、「有給役員」及び「常用雇用者」の計であり、臨時雇用者は含まれていない。

(注2) 「他に分類されない卸売業」は、従業者数上位10産業分類から除いている。

(注3) 「従業者数」は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した。

図 I-7 卸売業の産業小分類別従業者数の構成比



## 【小売業】

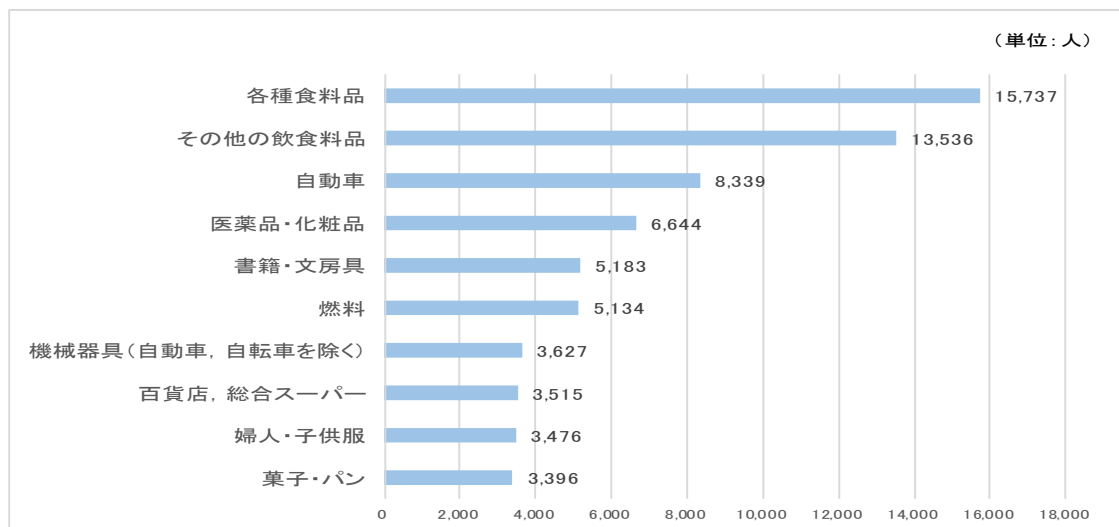
小売業の従業者数を産業中分類別にみると、「飲食料品小売業」が36,152人（小売業に占める構成比38.6%）と最も多く、次いで「機械器具小売業」が12,332人（同13.2%）などとなっている。

（表I-1）

産業小分類別にみると、「各種食料品小売業」が15,737人（同16.8%）、次いで、コンビニエンスストアや料理品などが含まれる「その他の飲食料品小売業」が13,536人（同14.4%）、「自動車小売業」が8,339人（同8.9%）、「医薬品・化粧品小売業」が6,644人（同7.1%）となっている。

（図I-8、I-9）

図I-8 小売業の産業小分類別従業者数(上位10産業)

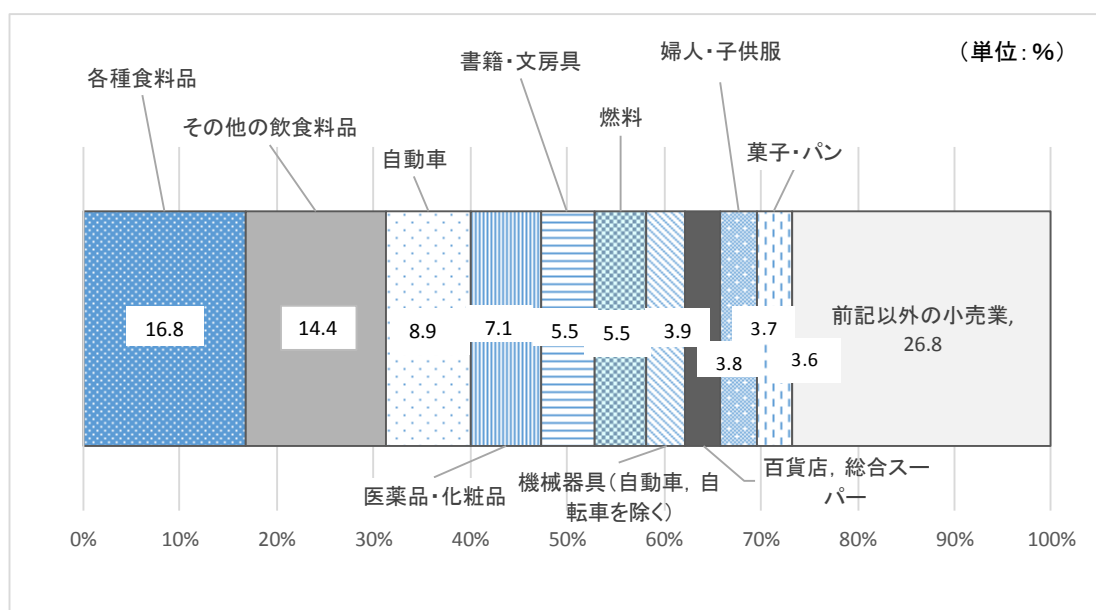


(注1) 「従業者数」とは、「個人業主」、「無給家族従業者」、「有給役員」及び「常用雇用者」の計であり、臨時雇用者は含めていない。

(注2) 「他に分類されない小売業」は、従業者数上位10産業分類から除いている。

(注3) 「従業者数」は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計した。

図I-9 小売業の産業小分類別従業者数の構成比

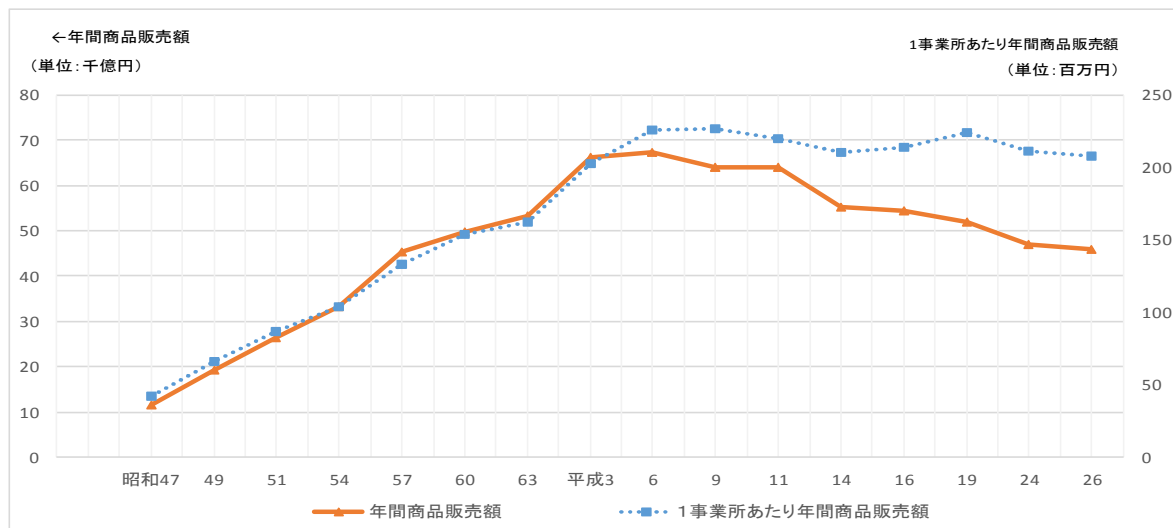


## II 年間商品販売額

### 1 年間商品販売額の推移

本県における卸売業と小売業の合計での年間商品販売額は、平成6年頃までは右肩上がり推移し、以後減少傾向となっているが、1事業所あたりの年間商品販売額でみると、平成9年頃までは右肩上がり推移してきたが、以後ほぼ横ばいとなっている。

図Ⅱ-1 年間商品販売額の推移



平成24年「経済センサス-活動調査」と産業中分類別に年間商品販売額を比較すると、卸売業については「各種商品卸売業」で59.8%の大幅な減となったが、「飲食料品卸売業」で10.2%の増、「機械器具卸売業」で8.2%の増となり、全体では0.2%の増となった。小売業では「各種商品小売業」が4.0%の減となったものの、「飲食料品小売業」で35.9%の増、「織物・衣服・身の回り品小売業」で24.6%の増となり、全体では18.6%の増となった。(表Ⅱ-1)

表Ⅱ-1 産業中分類別の年間商品販売額の比較

産業中分類	年間商品販売額(百万円)			
	平成24年	平成26年	増減(%)	構成比(%)
卸売業、小売業計	4,280,849	4,579,628	7.0	(100.0)
卸売業	2,704,806	2,711,124	0.2	(59.2) 100.0
50 各種商品卸売業	18,147	7,297	△ 59.8	0.3
51 繊維・衣服等卸売業	91,034	77,535	△ 14.8	2.9
52 飲食料品卸売業	628,203	692,059	10.2	25.5
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	749,022	686,027	△ 8.4	25.3
54 機械器具卸売業	561,615	607,556	8.2	22.4
55 その他の卸売業	656,785	640,651	△ 2.5	23.6
小売業計	1,576,043	1,868,503	18.6	(40.8) 100.0
56 各種商品小売業	144,484	138,678	△ 4.0	7.4
57 織物・衣服・身の回り品小売業	91,898	114,467	24.6	6.1
58 飲食料品小売業	383,090	520,552	35.9	27.9
59 機械器具小売業	282,370	350,221	24.0	18.7
60 その他の小売業	584,152	664,563	13.8	35.6
61 無店舗小売業	90,049	80,022	△ 11.1	4.3

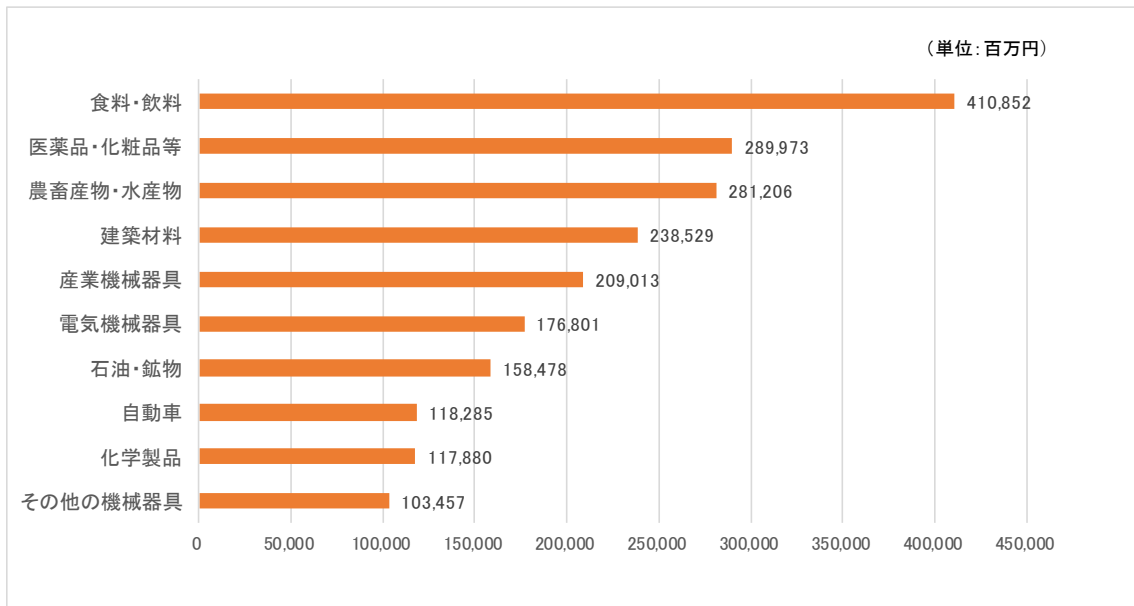
## 2 産業分類別の年間商品販売額

### 【卸売業】

卸売業の年間商品販売額を産業中分類別にみると、「飲食料品卸売業」が6,920億59百万円（卸売業に占める構成比25.5%）と最も多く、次いで「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が6,860億27百万円（同25.3%）、「機械器具卸売業」が6,075億56百万円（同22.4%）などとなっている。（表Ⅱ－1）

産業小分類別にみると、「食料・飲料卸売業」が4,108億52百万円（卸売業に占める構成比15.2%）と最も多く、次いで「医薬品・化粧品等卸売業」が2,899億73百万円（同10.7%）、「農畜産物・水産物卸売業」が2,812億6百万円（同10.4%）、となっている。（図Ⅱ－2、図Ⅱ－3）

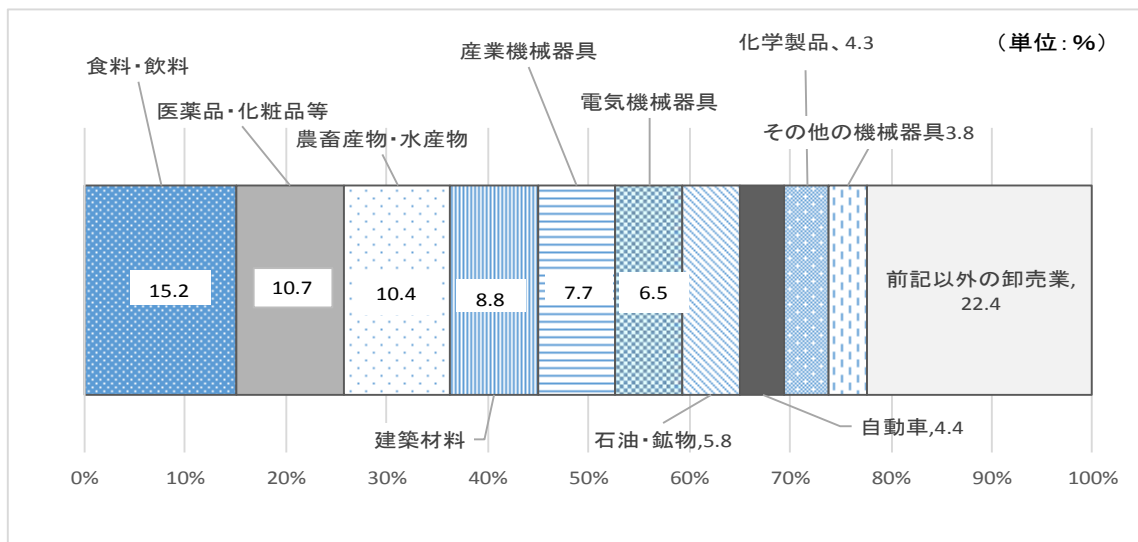
図Ⅱ－2 卸売業の産業小分類別年間商品販売額(上位10産業)



(注1) 「他に分類されない卸売業」は、事業所数上位10産業分類から除いている。

(注2) 「年間商品販売額」は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計している。

図Ⅱ－3 卸売業の産業小分類別年間商品販売額の構成比





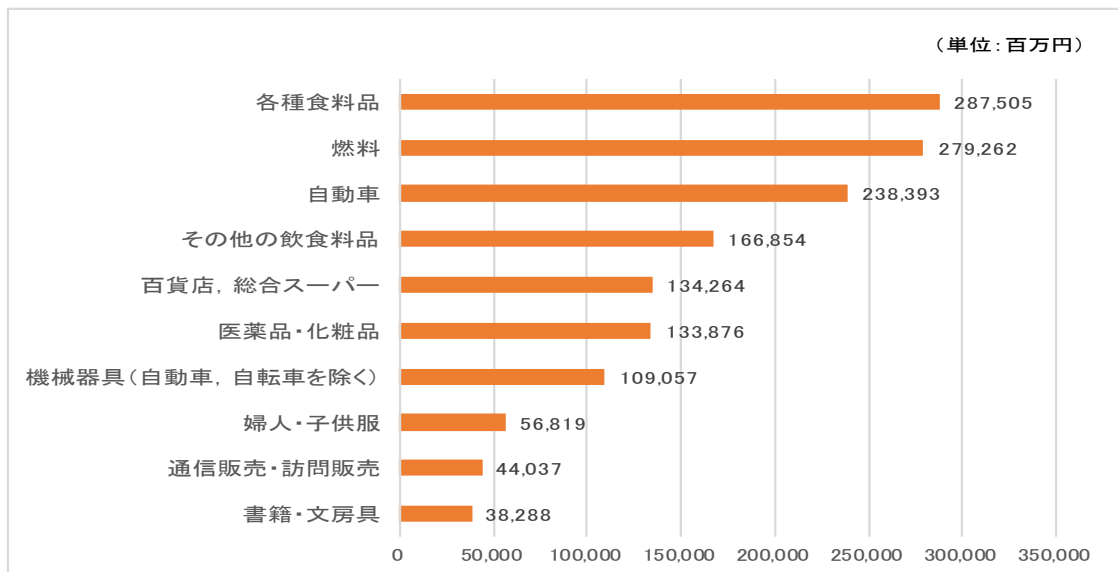
## 【小売業】

小売業の年間商品販売額を産業中分類別にみると、「飲食料品小売業」が5,205億52百万円(同27.9%)と最も多く、次いで「機械器具小売業」が3,502億21百万円(同18.7%)などとなっている。

(表Ⅱ-1)

産業小分類別にみると、「各種食料品小売業」が2,875億5百万円(同15.4%)と最も多く、次いで「燃料小売業」が2,792億62百万円(同14.9%)、「自動車小売業」が2,383億93百万円(同12.8%)、「その他の飲食料品」が1,668億54百万円(同8.9%)となっており、これら4産業で小売業全体の5割強を占めている。(図Ⅱ-4、Ⅱ-5)

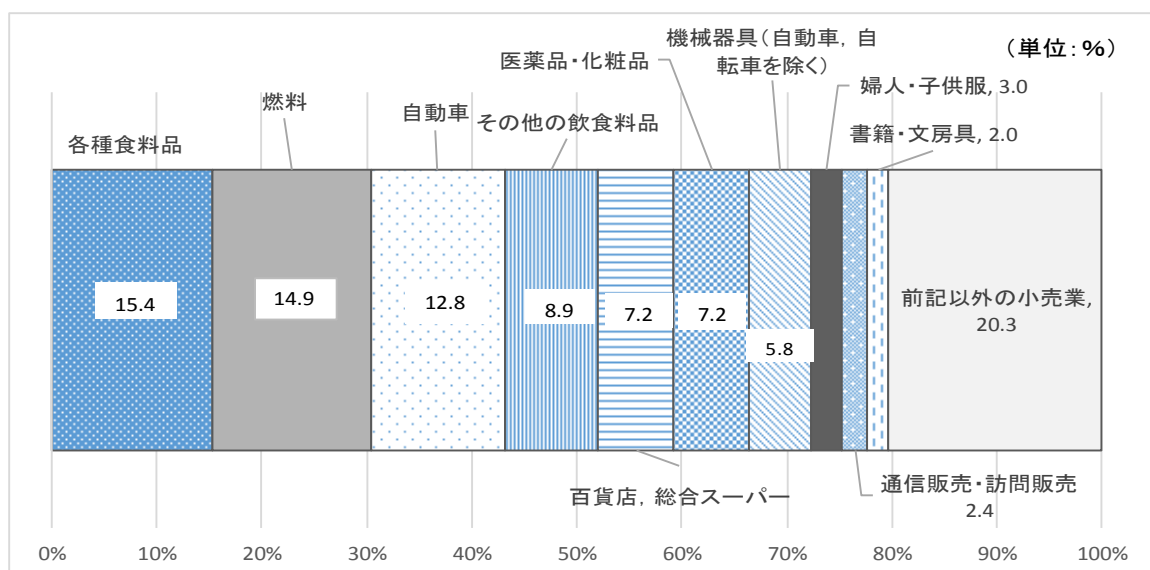
図Ⅱ-4 小売業の産業小分類別年間商品販売額(上位10産業)



(注1) 「他に分類されない小売業」は、事業所数上位10産業分類から除いている。

(注2) 「年間商品販売額」は、必要な事項の数値が得られた事業所を対象として集計している

図Ⅱ-5 小売業の産業小分類別年間商品販売額の構成比



### Ⅲ 販売効率

#### 1 1事業所当たりの年間商品販売額

##### 【卸売業】

##### (1) 1事業所当たりの年間商品販売額

本県の卸売業の1事業所当たりの年間商品販売額は6億9,659万円で、平成24年「経済センサス-活動調査」の6億8,269万円と比べると2.0%の増となっている。

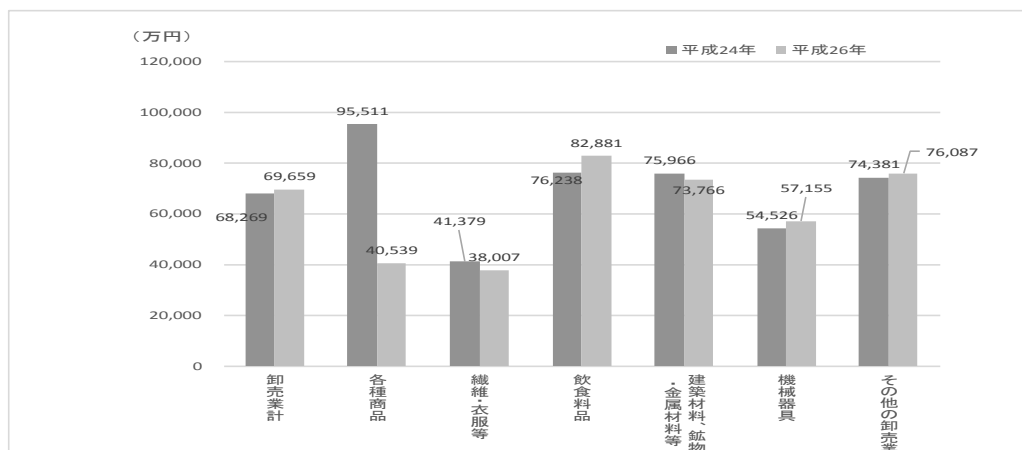
表Ⅲ-1 産業中分類別の1事業所当たりの年間商品販売額の比較

産業中分類	1事業所当たりの年間商品販売額(万円)		
	H24	H26	増減率(%)
卸売業、小売業計	25,548	27,700	8.4
卸売業	68,269	69,659	2.0
50 各種商品卸売業	95,511	40,539	△ 57.6
51 繊維・衣服等卸売業	41,379	38,007	△ 8.1
52 飲食料品卸売業	76,238	82,881	8.7
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	75,966	73,766	△ 2.9
54 機械器具卸売業	54,526	57,155	4.8
55 その他の卸売業	74,381	76,087	2.3
小売業計	12,319	14,781	20.0
56 各種商品小売業	253,481	231,130	△ 8.8
57 織物・衣服・身の回り品小売業	5,940	7,114	19.8
58 飲食料品小売業	10,859	14,993	38.1
59 機械器具小売業	13,549	17,168	26.7
60 その他の小売業	11,593	13,447	16.0
61 無店舗小売業	16,707	15,448	△ 7.5

##### (2) 産業中分類別の1事業所当たりの年間商品販売額

卸売業の1事業所当たりの年間商品販売額を産業中分類別にみると、複数の中分類にわたる「飲食料品卸売業」が8億2,881万円と最も多く、次いで「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が7億3,776万円などとなっている。

図Ⅲ-1 産業中分類別の1事業所当たりの年間商品販売額



## 【小売業】

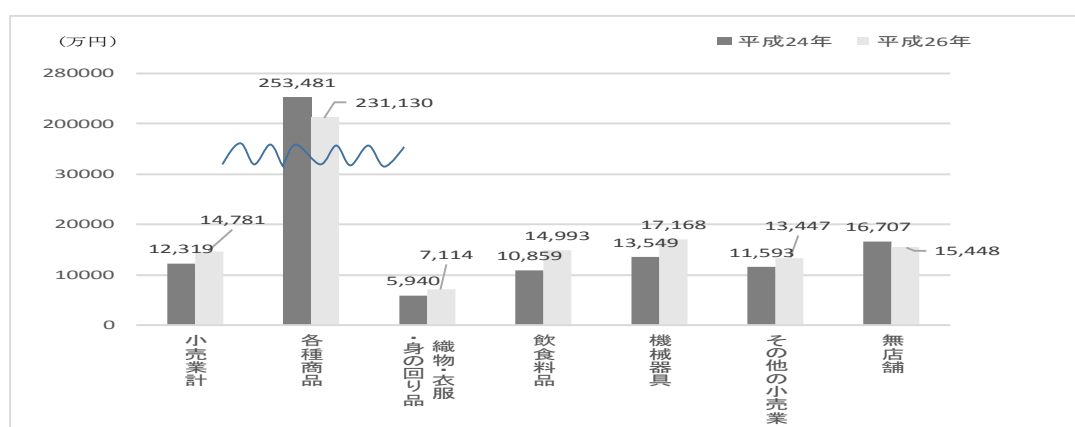
### (1) 1事業所当たりの年間商品販売額

本県の小売業の1事業所当たりの年間商品販売額は1億4,781万円で、平成24年「経済センサス-活動調査」の1億2,319万円と比べると20.0%の増となっている。

### (2) 産業中分類別の1事業所当たりの年間商品販売額

小売業の1事業所当たりの年間商品販売額を産業中分類別にみると、百貨店、総合スーパーなどが含まれる「各種商品小売業」が23億1,130万円（平成24年と比べると8.8%減）、「機械器具小売業」が1億7,168万円（同26.7%増）、「無店舗小売業」が1億5,448万円（同7.5%減）となっている。

図Ⅲ-2 産業中分類別の1事業所当たりの年間商品販売額



## 2 従業者1人当たりの年間商品販売額

### 【卸売業】

#### (1) 従業者1人当たりの年間商品販売額

本県の卸売業の従業者1人当たりの年間商品販売額は8,373万円で、平成24年「経済センサス-活動調査」の8,253万円と比べると1.5%の増となっている。

表Ⅲ-2 産業中分類別の従業者1人当たりの年間商品販売額の比較

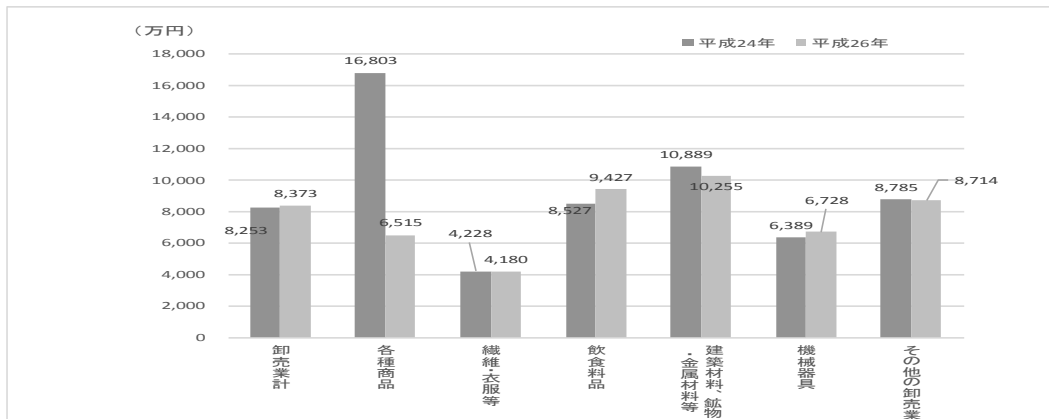
産業中分類	従業者1人当たりの年間商品販売額(万円)		
	H24	H26	増減率(%)
卸売業、小売業計	4,156	4,170	0.3
卸売業	8,253	8,373	1.5
50 各種商品卸売業	16,803	6,515	△ 61.2
51 繊維・衣服等卸売業	4,228	4,180	△ 1.1
52 飲食料品卸売業	8,527	9,427	10.6
53 建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	10,889	10,255	△ 5.8
54 機械器具卸売業	6,389	6,728	5.3
55 その他の卸売業	8,785	8,714	△ 0.8
小売業計	2,244	2,413	7.5
56 各種商品小売業	3,860	4,598	19.1
57 繊維・衣服・身の回り品小売業	1,621	1,709	5.4
58 飲食料品小売業	1,713	1,949	13.8
59 機械器具小売業	2,531	2,911	15.0
60 その他の小売業	2,364	2,624	11.0
61 無店舗小売業	3,474	2,195	△ 36.8

(注) パート・アルバイトなどの従業者について平均的な1日当たりの労働時間である8時間で換算した人数としている。

(2) 産業中分類別の従業者1人当たりの年間商品販売額

卸売業の従業者1人当たりの年間商品販売額を産業中分類別にみると、「建築材料、鉱物・金属材料等卸売業」が1億255万円でもっとも高く、次いで複数の中分類にわたる「飲食料品卸売業」が9,427万円などとなっている。平成24年度と比較すると各種商品卸売業が、年間商品販売額が大きく減少したことにより61.2%の減となっている。

図Ⅲ-3 産業中分類別の従業者1人当たりの年間商品販売額



【小売業】

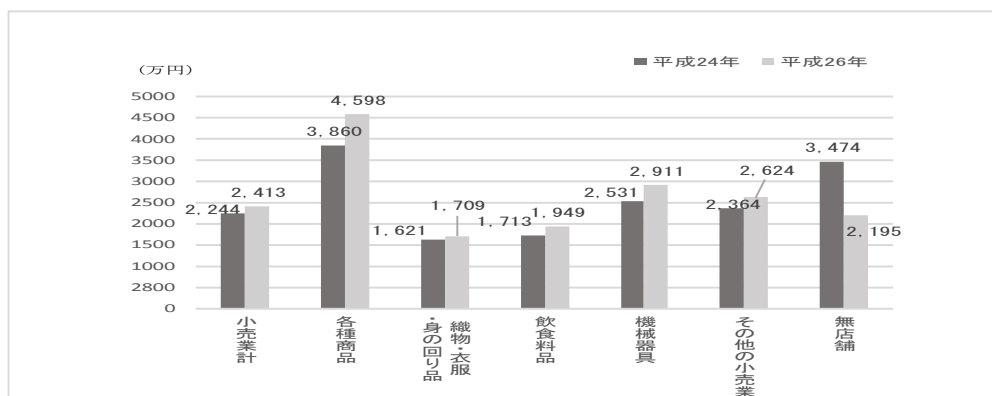
(1) 従業者1人当たりの年間商品販売額

本県の小売業の従業者1人当たりの年間商品販売額は2,413万円で、平成24年「経済センサス・活動調査」の2,244万円と比較して7.5%の増となっている。

(2) 産業中分類別の従業者1人当たりの年間商品販売額

小売業の従業者1人当たりの年間商品販売額を産業中分類別にみると、百貨店、総合スーパーなどが含まれる「各種商品小売業」が4,598万円(平成24年と比べると19.1%増)、「機械器具小売業」が2,911万円(同15.0%増)、医薬品・化粧品、燃料、書籍・文房具などが含まれる「その他の小売業」が2,624万円(同11.0%増)となっている一方で、「無店舗小売業」は2,195万円と平成24年と比較して36.8%の減少となった。

図Ⅲ-4 産業中分類別の従業者1人当たりの年間商品販売額



#### IV 市町村別

市町村の卸売・小売業における産業の特徴を明らかにするために市町村を卸売・小売別に年間商品販売額、1事業所当たりの年間商品販売額、従業者1人当たりの年間商品販売額ごとに、上位5位まで並べた表である。

岡山市、倉敷市がいずれも大きくなっている。また、早島町は特に卸売業に特化していることがわかる。

##### ○ 卸売・小売業の年間商品販売額における卸売業の割合

(単位: %)

	市町村名	構成比
1	早島町	93.4
2	岡山市	68.9
3	玉野市	56.7
4	笠岡市	51.9
5	倉敷市	51.4

##### ○ 卸売業の年間商品販売額及び全県に占める割合

(単位: 万円、%)

	市町村名	年間商品販売額	構成比
1	岡山市	178,698,408	65.9
2	倉敷市	48,465,799	17.9
3	早島町	13,263,899	4.9
4	津山市	8,379,407	3.1
5	玉野市	4,899,113	1.8

##### ○ 小売業の年間商品販売額及び全県に占める割合

(単位: 万円、%)

	市町村名	年間商品販売額	構成比
1	岡山市	80,497,925	43.1
2	倉敷市	45,896,784	24.6
3	津山市	13,177,851	7.1
4	総社市	5,591,761	3.0
5	真庭市	4,203,479	2.2

##### ○ 卸売業における1事業所当たり年間商品販売額

(単位: 万円)

	市町村名	1事業所当たり 年間商品販売額
1	早島町	250,262
2	岡山市	88,290
3	玉野市	67,111
4	倉敷市	59,761
5	笠岡市	43,270

##### ○ 小売業における1事業所当たり年間商品販売額

(単位: 万円)

	市町村名	1事業所当たり 年間商品販売額
1	里庄町	18,793
2	岡山市	18,777
3	津山市	16,472
4	倉敷市	16,258
5	鏡野町	15,824

##### ○ 卸売業における従業者1人当たり年間商品販売額

(単位: 万円)

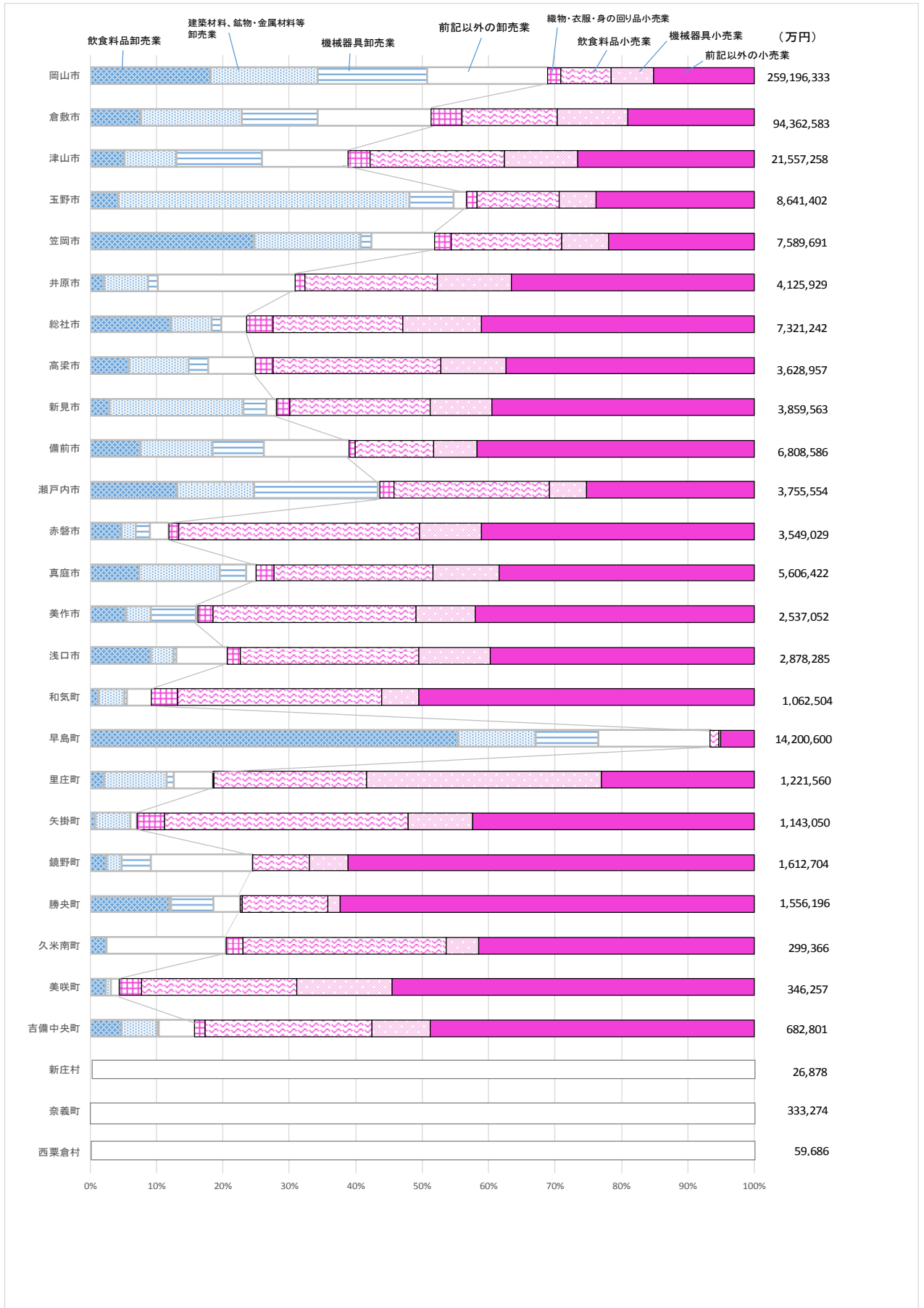
	市町村名	従業者1人 年間商品販売額
1	早島町	19,140
2	玉野市	15,310
3	岡山市	9,158
4	倉敷市	7,583
5	笠岡市	7,572

##### ○ 小売業における従業者1人当たり年間商品販売額

(単位: 万円)

	市町村名	従業者1人 年間商品販売額
1	備前市	2,963
2	勝央町	2,769
3	里庄町	2,721
4	岡山市	2,649
5	倉敷市	2,470

図IV-1 各市町村における卸売・小売業 産業中分類別構成比



(注1) 秘匿情報があるため、詳細なパーセンテージは示さない。(具体的な数値については統計表第13表参照のこと)

(注2) 新庄村、奈義町及び西粟倉村については秘匿情報のためグラフで構成比を表示しない。

表IV-1 市町村別事業所数、従業者数及び年間商品販売額

	合計			卸売業			小売業		
	事業所数	従業者数 (人)	年間商品販売額 (万円)	事業所数	従業者数 (人)	年間商品販売額 (万円)	事業所数	従業者数 (人)	年間商品販売額 (万円)
県 計	16,533	127,313	457,962,762	3,892	33,630	271,112,432	12,641	93,683	186,850,330
岡 山 市	6,311	56,894	259,196,333	2,024	20,133	178,698,408	4,287	36,761	80,497,925
北 区	3,461	31,502	161,809,012	1,149	12,152	118,126,161	2,312	19,350	43,682,851
中 区	807	7,360	26,525,385	200	1,760	14,604,106	607	5,600	11,921,279
東 区	624	4,665	10,608,007	100	627	2,135,085	524	4,038	8,472,922
南 区	1,419	13,367	60,253,929	575	5,594	43,833,056	844	7,773	16,420,873
倉 敷 市	3,634	29,479	94,362,583	811	6,746	48,465,799	2,823	22,733	45,896,784
津 山 市	1,038	8,631	21,557,258	238	1,790	8,379,407	800	6,841	13,177,851
玉 野 市	471	2,466	8,641,402	73	331	4,899,113	398	2,135	3,742,289
笠 岡 市	442	2,656	7,589,691	91	526	3,937,558	351	2,130	3,652,133
井 原 市	392	1,943	4,125,929	48	209	1,275,908	344	1,734	2,850,021
総 社 市	441	3,316	7,321,242	56	359	1,729,481	385	2,957	5,591,761
高 梁 市	431	2,086	3,628,957	55	268	902,984	376	1,818	2,725,973
新 見 市	387	1,968	3,859,563	51	244	1,082,891	336	1,724	2,776,672
備 前 市	362	2,177	6,808,586	62	523	2,657,651	300	1,654	4,150,935
瀬 戸 内 市	250	1,727	3,755,554	41	317	1,639,385	209	1,410	2,116,169
赤 磐 市	250	2,095	3,549,029	35	224	419,558	215	1,871	3,129,471
真 庭 市	593	2,973	5,606,422	78	374	1,402,943	515	2,599	4,203,479
美 作 市	294	1,472	2,537,052	34	161	411,226	260	1,311	2,125,826
浅 口 市	251	1,655	2,878,285	30	239	595,574	221	1,416	2,282,711
和 気 町	100	601	1,062,504	14	47	98,182	86	554	964,322
早 島 町	115	1,249	14,200,600	53	728	13,263,899	62	521	936,701
里 庄 町	71	524	1,221,560	18	106	225,543	53	418	996,017
矢 掛 町	169	817	1,143,050	18	60	80,138	151	757	1,062,912
新 庄 村	11	31	26,878	2	7	X	9	24	X
鏡 野 町	92	699	1,612,704	15	59	394,287	77	640	1,218,417
勝 央 町	93	574	1,556,196	12	55	351,881	81	519	1,204,315
奈 義 町	51	196	333,274	2	4	X	49	192	X
西 粟 倉 村	9	26	59,686	0	0	0	9	26	59,686
久 米 南 町	50	248	299,366	7	39	61,317	43	209	238,049
美 咲 町	98	353	346,257	7	17	15,228	91	336	331,029
吉 備 中 央 町	127	457	682,801	17	64	107,602	110	393	575,199